

2019
年度

モデル橋梁を使った

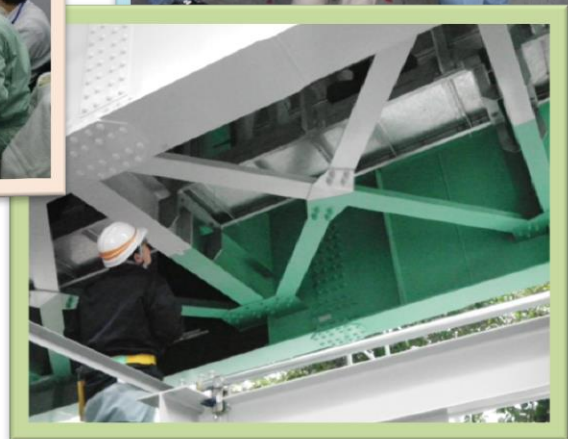
橋梁保全技術研修・判定試験・資格登録・
登録更新講習のご案内

名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

ニュー・ブリッジは、臨床的な橋梁維持管理技術を学べる研修施設です。



研修風景



ニュー・ブリッジ
N²U-BRIDGE

2019年度の橋梁保全技術研修、判定試験、資格登録及び登録更新講習を次のとおり実施しますのでご案内いたします。

1. 橋梁保全技術研修（常設研修）の3コースの概要

(1) 基礎コース

橋梁維持管理の基礎知識が学べるコースです。

橋梁維持管理の知識を持たない方や実務経験の無い方でも受講できます。

(2) 検査点検コース

国土交通省橋梁定期点検要領に基づく点検実務、詳細調査及び劣化機構の推定についてニュー・ブリッジを使用して学習できるコースです。

(3) 診断評価コース

橋梁の劣化予測、性能評価および補修・補強対策について学習できるコースです。

2. 各コースの研修内容等

(1) 基礎コース

①プログラム (2日間)

プログラム		形態
A日程1日目	点検手法・非破壊検査機器の原理	講義
B日程2日目	実橋の劣化 点検機器の計測実習	ニュー・ブリッジ実習
A日程2日目	日本の橋梁の現状・橋梁構造の概説	講義
B日程1日目	橋梁点検の重要性・橋梁の変状 橋梁の維持管理の流れ	

②開催期日、定員

		期日	定員
第15回	A日程	2019年7月30日(火)、31日(水)	7月30日(火)、8月1日(木)(実習)約30名
	B日程	2019年7月31日(水)、8月1日(木)	7月31日(水)(講義)約60名(AB合同)
第16回	A日程	2019年9月18日(水)、19日(木)	9月18日(水)、9月20日(金)(実習)約30名
	B日程	2019年9月19日(木)、20日(金)	9月19日(木)(講義)約60名(AB合同)

※中日はA、B日程合同で講義のみ開催

▼A,B日程合同

A日程1日目	A日程2日目	B日程2日目
	B日程1日目	

③受講料 9,000円(税込)

(2) 検査点検コース

①プログラム (3日間)

プログラム		形態
1日目	日本の橋梁の現状・基準の変遷・変状の概説 劣化機構の推定(鋼部材)	講義
	実橋の劣化	ニュー・ブリッジ実習
2日目	劣化機構の推定(コンクリート部材)・橋梁の維持管理の流れ・点検手法(非破壊検査)・国土交通省定期点検要領・点検調書の解説・点検の着目点	講義
3日目	ケーススタディ(損傷図作成・損傷判定・劣化機構の推定) 点検機器の計測実習	ニュー・ブリッジ実習

※検査点検コースは、実務経験年数等の受講資格が必要となります。橋梁長寿命化推進室HP(以下HPとする)でご確認ください。

②開催期日、定員

	期 日	定 員
第 35 回	2019年 5月 21日 (火) ～ 23日 (木)	約 21 名
第 36 回	2019年 7月 17日 (水) ～ 19日 (金)	約 21 名
第 37 回	2019年 10月 16日 (水) ～ 18日 (金)	約 21 名
第 38 回	2019年 11月 19日 (火) ～ 21日 (木)	約 21 名
第 39 回	2019年 12月 10日 (火) ～ 12日 (木)	約 21 名

※第 35、36、37 回の 1 日目は、橋梁点検士登録更新講習と同時開催となりますのでご了承ください。

③ 受講料 25,000 円 (税込) ※消費税率引上げによる料金改定をおこなう可能性があります。(2019年3月1日現在)

(3) 診断評価コース

①プログラム (2日間)

プログラム		形 態
1 日目	診断の重要性と技術者倫理・構造物の診断 (評価・判定)、劣化予測～性能評価～判定 (RC 橋・PC 橋、鋼橋)	講 義
	実橋の劣化 (希望者のみ)	ニュー・ブリッジ実習
2 日目	劣化の症例に対する対策工 ケーススタディ	講 義

※診断評価コースは、実務経験年数等の受講資格が必要となります。HP でご確認ください。

②開催期日、定員

	期 日	定 員
第 6 回	2019年 6月 20日 (木)～21日 (金)	約 35 名

③受講料 20,000 円 (税込)

(4) 各コースの共通事項

- ①研修は全て名古屋大学東山キャンパス構内で実施します。
- ②研修修了者には名古屋大学より「修了証」が発行されます。判定試験の受験資格に必要な「修了証」の有効期間は発行日から3年間です。(基礎コース除く。) ※3.(3) 参照
- ③土木学会認定の CPD プログラムです。
- ④プログラム、開催日時および受講料は都合により変更する場合があります。
- ⑤受講申込等の詳細については研修日の約 2 か月前に HP に掲載する「受講者募集のご案内」をご覧ください。

3. 橋梁点検士および橋梁診断士判定試験

(1) 試験の目的

橋梁維持管理の知識・技術の保有レベルの確認のための試験で、橋梁の維持管理に関する知識を有する技術者の育成を通じて社会に貢献することを目的としています。

(2) 試験の種類

橋梁点検士判定試験は検査点検コース、橋梁診断士判定試験は診断評価コースの受講修了者を対象とした試験で、試験の結果により、名古屋大学からそれぞれ橋梁点検士、橋梁診断士の合格証を発行します。

※4.(2) 参照

(3) 受験資格

次の表に該当する修了証をお持ちの方が対象です。ただし、既に合格証をお持ちの場合は対象となりません。

橋梁点検士判定試験

コース名	回	修了証交付日	判定試験受験可能年度
検査点検コース	第22回	2016年10月20日	2019年度判定試験 まで受験可能
	第23回	2016年11月17日	
	第24回	2017年1月19日	
	第25回	2017年6月22日	
	第26回	2017年7月20日	
	第27回	2017年10月19日	2020年度判定試験 まで受験可能
	第28回	2017年11月16日	
	第29回	2018年1月18日	
	第30回	2018年6月21日	
	第31回	2018年7月19日	2021年度判定試験 まで受験可能
	第32回	2018年10月18日	
	第33回	2018年11月22日	
	第34回	2019年1月17日	
	第35回	2019年5月23日(予定)	
	第36回	2019年7月19日(予定)	

※第35,36回は開催予定

橋梁診断士判定試験

コース名	回	修了証交付日	判定試験受験可能年度
診断評価コース	第4回	2017年5月24日	2019年度判定試験まで 受験可能
	第5回	2018年5月23日	2020年度判定試験まで 受験可能
	第6回	2019年6月21日(予定)	2021年度判定試験まで 受験可能

※第6回は開催予定

(4) 試験実施日、会場

試験	試験日	試験予備日	会場
橋梁点検士判定試験	2019年8月25日(日)	2019年9月1日(日)	名古屋大学東山キャンパス
橋梁診断士判定試験	2019年8月25日(日)	2019年9月1日(日)	名古屋大学東山キャンパス

※1) 試験詳細は6月初旬にHPに掲載する「判定試験案内」をご覧ください。

※2) 試験日は都合により変更する場合があります。

※3) 荒天等により開催中止になった場合、予備日に振替します。

(5) 受験料

橋梁点検士受験料 10,000円(税込)

橋梁診断士受験料 25,000円(税込)

4. 橋梁点検士および橋梁診断士の資格登録、登録更新申請

(1) 登録の目的

橋梁の点検・診断の業務にかかわる技術者の技術力を判定し登録すること、及び、その活用が計られることにより、橋梁の点検・診断にかかわる業務を円滑かつ適正に遂行し、業務の技術水準の向上と点検・診断にかかわる技術者の社会的認知と地位向上をはかることを目的としています。

(2) 登録要件

橋梁点検士の登録は橋梁点検士判定試験の合格者、橋梁診断士の登録は橋梁診断士判定試験の合格者が、橋梁長寿命化推進室に登録申請を行うことが必要となります。また、登録有効期限の過ぎた方、各判定試験の合格から4年を経過して登録を行おうとする場合は、登録更新講習の受講が必要となります。

(3) 登録受付期間

資格名称	登録期間
橋梁点検士	Web 仮申込(書類請求) : 2019年11月頃 登録申請(郵送) : 2019年12月2日(月)～12月25日(水)
橋梁診断士	Web 仮申込(書類請求) : 2019年11月頃 登録申請(郵送) : 2019年12月2日(月)～12月25日(水)

※1) 登録に関する詳細は10月下旬に当室HPにてご案内する「登録の手引き」をご覧ください。

※2) 登録期間、ご案内方法は都合により変更する場合があります。

※3) 登録更新の申請も、同時期に受け付けます。ただし、登録更新講習を修了する必要があります。

(4) 登録料および登録更新料 5,000 円 (税込)

※消費税率引上げによる料金改定をおこなう可能性があります。(2019年3月1日現在)

(5) 登録申請時期と登録有効期間

登録申請は判定試験合格後の任意の年に行うことができます。ただし、合格後4年以内に登録する場合は、登録年により登録の有効期間が短縮されます。また、登録有効期限を過ぎた方や合格後4年を経過して登録する方は、登録更新講習の受講が必要となります。

5. 橋梁点検士登録更新講習

(1) 目的

登録更新において、橋梁の点検・診断に関する最新の知見の習得を行い、橋梁の点検・診断に必要な知識・技術の維持向上を図ることを目的としています。

(2) 受講要件

既に橋梁点検士に登録し、登録有効期限が2020年3月31日の方で、登録の更新を希望する方が受講の対象となります。

また、登録有効期限切れの方、または、2015年度以前の橋梁点検士判定試験合格者で新規登録を希望する方も対象となります。(ご不明の点はお問合せください。)

(3) プログラム (1日間)、小論文提出

検査点検コース1日目のプログラムのうち、指定する講義および更新講習受講者対象講義を受講していただきます。また、小論文を使用したグループ討議を行います。

小論文提出については、申請書送付の際に作成要領を送付いたします。

(4) 更新講習実施日、定員

	期 日	定 員	会 場
第7回	2019年5月21日(火)	30名	名古屋大学東山キャンパス
第8回	2019年7月17日(水)	30名	名古屋大学東山キャンパス
第9回	2019年10月16日(水)	15名	名古屋大学東山キャンパス

※1) 詳細は実施日の約1.5か月前に郵送する「登録の手引き」をご覧ください。

※2) 2019年度の登録更新講習会は上表の3回を予定しておりますが、受講日は当室より指定させていただきます。ご都合の合わない方は、他の日程でお申込みいただくことが可能ですが、定員超過の場合は抽選となりますのでご了承ください。

※3) 講習実施日等は都合により変更する場合があります。

※4) 検査点検コース1日目の講義(一部)が対象となるため、同会場での受講となります。

※5) 検査点検コースの研修テキストを配布します。

※6) 登録有効期限切れの方、または、2015年度以前の橋梁点検士判定試験合格者で新規登録を希望する方の申込方法は、HPにてご案内します。

※7) 登録申請については、別途手続きが必要です。定められた期間内に手続きをしてください。登録申請を行わない場合、登録更新となりませんので、ご注意ください。

(5) 受講料 9,000 円 (税込) ※消費税率引上げによる料金改定をおこなう可能性があります。(2019年3月1日現在)

6. オーダーメイド研修、見学、施設使用

随時、受付をしております。詳細はHPをご覧ください。お電話かメールでお問合せください。

※1) オーダーメイド研修は有料です。(お一人1,000円(税込)・定員20名)

※2) 施設使用については、審査が必要です。

※3) 日時はお選びいただけますが、常設研修、学内行事が優先されます。

7. その他

研修および試験に関するご不明な点は下記にお問い合わせください。

《お問い合わせ》 名古屋大学 橋梁長寿命化推進室
電話：052-789-3726
HP：https://www.n2u-bridge.jp/
E-mail：N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp

【支援】橋梁保全技術研修協議会 参加機関 (2019年3月現在)

大 学：富山県立大学、金沢大学、福井大学、岐阜大学、愛知工業大学、
中部大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、名城大学
行 政 機 関：国土交通省中部地方整備局、
富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
名古屋市、静岡市、浜松市
道 路 管 理 者：愛知県道路公社、名古屋高速道路公社
民 間 業 界 団 体：一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会
一般社団法人 日本橋梁建設協会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会中部支部
ニュー・ブリッジ：名古屋大学、中日本高速道路㈱、
事業者 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋㈱

ニュー・ブリッジ
N2U-BRIDGEとは・・・全国で更新に伴い撤去された橋梁の部材
を再利用して構築した原寸サイズの研修・研究施設です

2019年3月